

REX-WIFIUSB1

Wi-Fi USB リーダー
ユーザーズマニュアル
2014年5月 第3.1版



型番/(カラー) :
REX-WIFIUSB1 (ホワイト)
REX-WIFIUSB1-BK (ブラック)


WiDrawer

ラトックシステム株式会社

 **RATOC Systems, Inc.**

安全にご使用いただくために

安全にご使用いただくために

本製品は安全に十分配慮して設計をおこなっていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、火災や感電などにより、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、感電やその他の事故により、人が負傷または物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。



- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため、使用しないでください。
- 充電式電池の液が漏れたときは、液に触れないでください。万一、皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師に相談してください。液が目に入ったときは失明の恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の診療を受けてください。



- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオの近く、モーターなどのノイズが発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、磁気を帯びた物（スピーカー等）の近くで保管しないでください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

セキュリティに関する注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流したり、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定をおこなって製品を使用することで問題が発生する可能性は少なくなります。したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには本製品をご使用になる前に、必ず無線 LAN 製品のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルにしたがっておこなってください。なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについて、ご不明な点があれば、本書に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。当社では、お客様がセキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品を使用することをお奨めします。セキュリティ対策をおこなわず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任はいつさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）

「無線 LAN のセキュリティに関するガイドライン」より

電波に関する注意

本製品は 2.4GHz 帯域の電波を利用しており、この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせください。

（連絡先）ラトックシステム サポートセンター

大阪：06-6633-0190 東京：03-5207-6410

<https://web1.ratocsystems.com/mail/support.html>

<現品表示内容の意味>



2.4 … 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。

DS/OF … 変調方式が DS-SS 方式または OFDM 方式であることを表す。

5 … 想定される与干渉距離が 50m 以内であることを表す。

□□□ … 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

充電式電池のリサイクルについて



ご使用済みの充電式電池は貴重な資源です。再利用しますので、廃棄しないでください。不要になった本製品はテープなどで各出力端子、および入力端子をふさいだうえで、充電式電池リサイクル協力店にご持参ください。または、設置してある「充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。

ご使用前に

機能の充実や改良により、本製品本体のファームウェアをバージョンアップすることがあります。ファームウェアやアプリは最新のバージョンへアップデートすることを推奨します。最新情報は弊社ホームページをご覧ください。

http://www.ratocsystems.com/products/subpage/wifi/wifiusb1_download.html

本文について

- ・ 本文では iPhone や Android 携帯、タブレットなどを「携帯端末」と記載します。
- ・ 記載している内容は、本書制作時点（下記参照）のもので、名称、画面など変更されている場合があります。

[ファームウェア Ver] 2.000.030 [アプリ Ver] iOS : 1.3.492/Android:1.3.490

本製品をご使用前に

ファイルコピー中に携帯端末がスリープしたり、自動ロックがかかるとコピーが中断され、スリープからの復帰後に手でコピーを再開する必要があります。

iOS の自動ロック設定や Android の Wi-Fi スリープ設定を“オフ”にして本製品を使用することをお勧めします。

<iOS7 の場合>

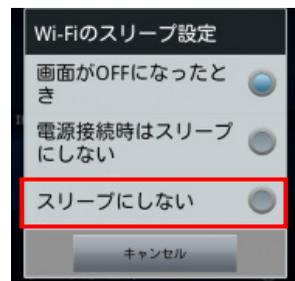
[設定]-[一般]-[自動ロック]-[しない]を選択



<Android の場合>

※ご利用の Android 端末によっては、設定方法、手順が異なる場合があります。

1. [設定]-[無線とネットワーク]-[Wi-Fi 設定]-Android 端末の[MENU]キーを押す
2. [詳細設定]-[Wi-Fi のスリープ設定]-[スリープにしない]を選択



機能の紹介

Wi-Fi USB リーダー

- ・ USB メモリや USB ハードディスクにアクセス



- ⇒ [「2-8.ファイルの再生」](#)
- ⇒ [「2-9.本製品に保存（アップロード）する」](#)
- ⇒ [「2-10.携帯端末に保存（ダウンロード）する」](#)
- ⇒ [「2-11.連絡先のバックアップと復元」](#)

インターネットブリッジ

- ・ 本製品を経由してインターネットに接続することが可能



- ⇒ [「3-3.インターネットブリッジの設定（携帯端末）」](#)

もくじ

安全にご使用いただくために	2
安全にご使用いただくために	2
セキュリティに関する注意	3
電波に関する注意	4
充電式電池のリサイクルについて	4
ご使用前に	5
機能の紹介	6
もくじ	7
1. はじめに	9
1-1. 内容物の確認	9
1-2. 各部の名称と機能	9
1-3. 対応USBストレージ	10
1-4. 対応フォーマット	10
1-5. 対応機種	10
1-6. 使用上の注意	10
2. 本製品の使い方	11
2-1. USBストレージの接続	11
2-2. 電源を入れる	11
2-3. アプリのインストール	12
2-4. 携帯端末のWi-Fi設定	12
2-5. 本製品へのログイン	15
2-6. パスワードの変更	16
2-7. アプリ画面の紹介	20
2-8. ファイルの再生	21
2-8-1. 画像（写真）を見る	21
2-8-2. 画像ファイルを共有する	22
2-8-3. 動画を見る	23
2-8-4. 音楽を聴く	24
2-8-5. ドキュメントを見る	25
2-9. 本製品に保存（アップロード）する	26
2-10. 携帯端末に保存（ダウンロード）する	29
2-11. 連絡先のバックアップと復元	33
2-12. ファイルの検索	33
2-13. ファイルの削除	34
2-14. アプリの終了	35
2-15. USBストレージを取り外す	36
3. 動作環境の設定	37

3-1. ログインパスワードの変更	37
3-2. セキュリティモードの設定	39
3-3. インターネットブリッジの設定 (携帯端末)	40
3-4. デバイス名の変更	42
4. パソコンからのアクセス	45
4-1. パソコンからのアクセス設定	45
4-2. パソコンからファイルへのアクセス	48
4-3. Web管理マネージャーの紹介	49
4-4. Web管理マネージャーへのログイン	50
4-5. インターネットブリッジの設定 (パソコン)	51
5. ファームウェアのアップデート	52
5-1. ファームウェアのアップデート (パソコンの場合)	52
5-2. ファームウェアのアップデート (携帯端末の場合)	53
6. こんなときは	55
6-1. 本製品とWi-Fi接続が安定しない	55
6-2. ファームウェアのバージョンを確認する	55
6-3. MACアドレスを制限して使用する	56
6-4. 複数台のWi-Fiストレージ使用時に切り替えできない	57
6-5. インターネットブリッジ接続時、本製品のIPアドレスを指定して使用する	58
6-6. 設定した環境を保存、復元する	59
6-7. 工場出荷状態に戻す (Resetボタン)	60
6-7-1. 本体の操作でおこなう	60
6-7-2. Web管理マネージャーでおこなう	60
7. Web管理マネージャーの表示項目説明	61
7-1. ユーザー	61
7-2. ディスク	61
7-3. ネットワーク	62
7-4. サービス	65
7-5. システム	66
7-6. ウィザード	68
8. お問い合わせ	69
8-1. お問い合わせ	69
8-2. 修理について	69
9. 一般仕様	70

1. はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

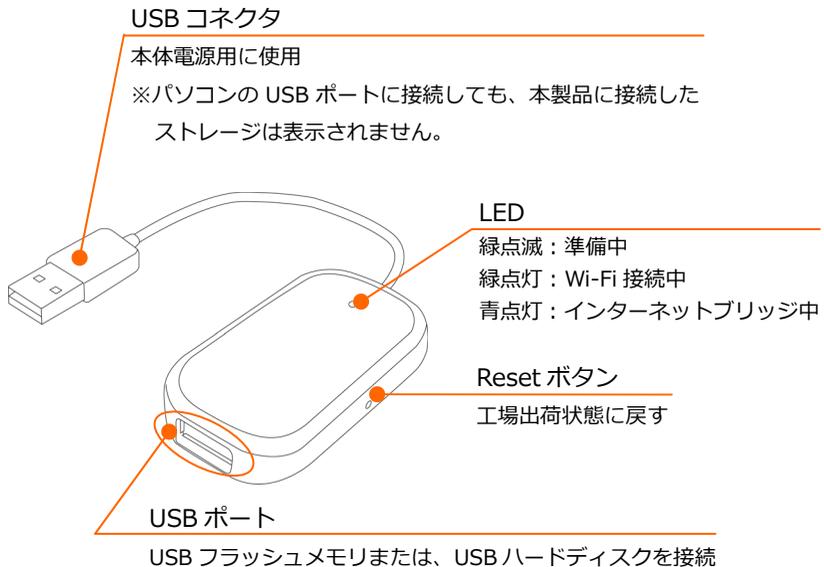
▶ 1-1. 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。

万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

- ・ 製品本体
- ・ USB-microSD 変換アダプター
- ・ セットアップガイド
- ・ 保証書

▶ 1-2. 各部の名称と機能



▶ 1-3. 対応 USB ストレージ

- ・ USB フラッシュメモリ
- ・ microSD カード（128GB まで動作確認）
※添付の USB-microSD 変換アダプター使用時
- ・ USB ハードディスク（2TB まで）
※バスパワー駆動の USB ハードディスクを接続する場合、本製品へ 1.5A 以上の電源供給が必要です。

▶ 1-4. 対応フォーマット

- ・ exFAT、FAT32、FAT16、NTFS

▶ 1-5. 対応機種

- ・ iOS4.0 以降の iPhone、iPad、iPad mini、iPad Air、iPod touch
- ・ Android 2.3 以降のスマートフォン、タブレット
- ・ Kindle Fire タブレット
- ・ Windows PC（Windows 8.1/8/7/Vista/XP）、Mac（Mac OS X 10.6 以降）

※本製品のファームウェアアップデート時にパソコンが必要です。

▶ 1-6. 使用上の注意

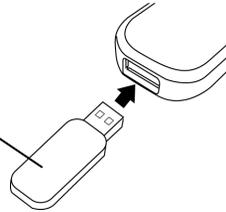
- ・ 本製品に USB ストレージは添付していません。
- ・ 飛行機の離着陸時は本製品の電源を切ってください。
- ・ iOS の制限により本製品にアップロード可能な画像・動画データは、カメラロールに保存されているデータのみです。

2. 本製品の使い方

▶ 2-1. USB ストレージの接続

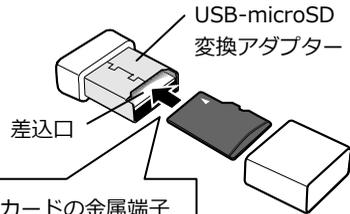
本体の USB ポートに USB ストレージを接続します。

USB フラッシュメモリまたは、
USB ハードディスク



microSD カードを接続する場合

添付の USB-microSD 変換アダプターに microSD カードを挿入し、コネクタキャップを外してから、本体に接続してください。



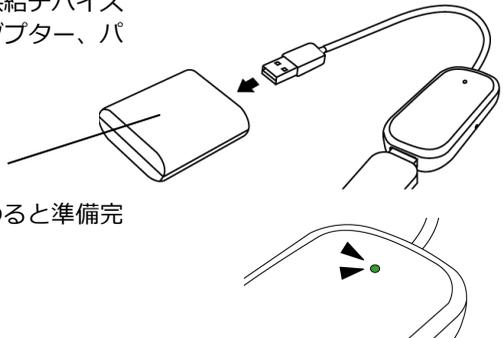
microSD カードの金属端子面を下にして差し込む

▶ 2-2. 電源を入れる

1. 本体の USB コネクタを、電源供給デバイス（モバイルバッテリー、AC アダプター、パソコンなど）に接続します。

モバイルバッテリー、
USB-AC アダプターなど

2. LED が緑に点滅し、点灯に変わると準備完了です。



電源を切る場合

※USB ストレージへのデータ転送中は電源を切らないでください。

1. 電源供給デバイスから本製品の USB コネクタを外します。
2. LED が消灯すると電源が切れます。

▶ 2-3. アプリのインストール

携帯端末に本製品専用アプリ「WiDrawer」をインストールします。
※ネットワークを利用したダウンロードには別途パケット通信料が必要となります。



1. App Store もしくは Google Play にて「WiDrawer」と入力し、検索してください。
2. 検索されたアプリをインストールします。
※インストールが完了してもアプリは開かない
てください。



WiDrawer
RATOC Systems,...

無料

※画面例は iOS7 の場合です。

▶ 2-4. 携帯端末の Wi-Fi 設定

携帯端末の Wi-Fi 設定をおこないます。

▶▶ 2-4-1. 携帯端末の Wi-Fi 設定 (iOS の場合)

※設定方法は iOS7 の場合です。その他の iOS では画面が異なります。

1. [設定]をタップします。



2. [Wi-Fi]をタップし、“Wi-Fi”を[オン]にします。

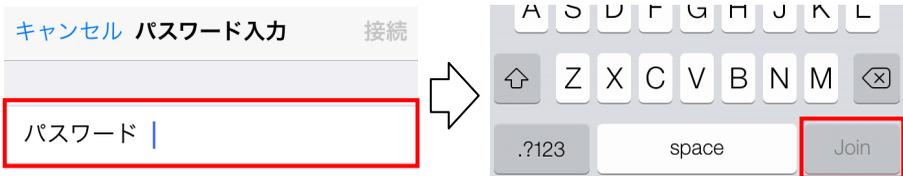


- [WIFIUSB1-xxxx (MAC アドレスの下4ケタ)]を“ネットワークを選択...”の一覧から選択し、タップします。

※ MACアドレスは本体の裏面に記載されています。



- パスワードの入力画面が表示されますので、パスワード（初期設定：11111111）を入力し[Join]をタップします。



▶▶ 2-4-2.携帯端末のWi-Fi 設定 (Android の場合)

※設定方法は GALAXY S4 の場合です。その他の携帯端末では設定方法や画面が異なります。

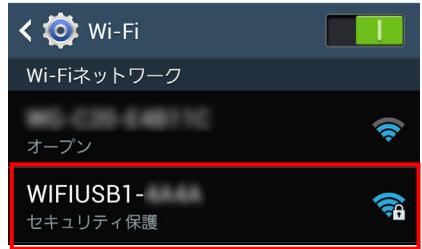
- [設定]をタップします。



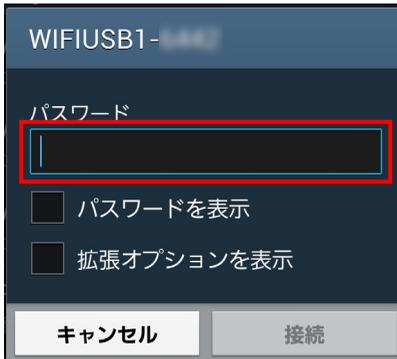
- [Wi-Fi]をタップし、ON にします。



3. [WIFIUSB1-xxxx (MAC アドレスの下4ケタ)]を Wi-Fi ネットワークの一覧から選択し、タップします。
※MACアドレスは本体の裏面に記載されています。



4. パスワードの入力画面が表示されますので、パスワード（初期設定：11111111）を入力し[接続]をタップします。



▶ 2-5. 本製品へのログイン

1. インストールしたアプリ[WiDrawer]をタップし起動します。
2. ログインパスワードの入力画面が表示されます。初期設定ではパスワード設定されていませんので、入力せず[OK]をタップします。
※ログインパスワードを変更する場合は、[「3-1.ログインパスワードの変更」](#)をご参照ください。
3. 右図が表示されると、ログイン完了です。次ページを参照し、パスワードの変更をおこなったあと、ご使用ください。



▶ 2-6. パスワードの変更

重要

Wi-Fi 接続するために必要なパスワードは出荷時、すべての製品で同じパスワードになっています。セキュリティ強化のため、必ずパスワードの変更をおこなってください。

▶▶ 2-6-1. パスワードの変更（アプリでの操作）

※画面はiOSの場合です。Android では、画面が若干異なる場合があります。

1. [WiDrawer]をタップし起動します。



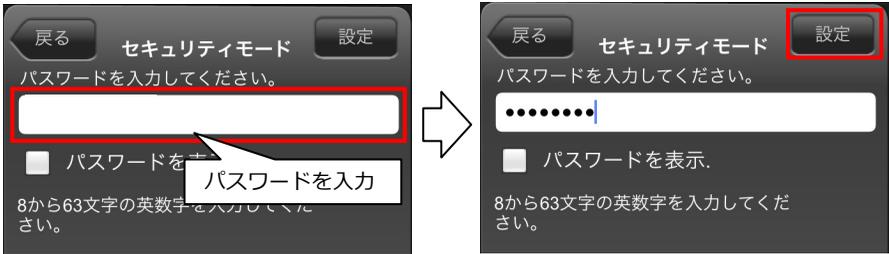
2. 画面下部の[My WiDrawer]をタップし、画面上部の[設定]をタップします。



3. [セキュリティ]をタップし、パスワード欄をタップします。



4. 変更したいパスワードを入力し、[設定]をタップします。



5. [戻る]をタップし、“変更内容の確認”画面の[OK]をタップします。



6. アプリを終了します。
引き続き、「2-6-2.パスワードの変更（携帯端末での操作）」をおこなうと、パスワードの変更作業は完了です。

▶▶ 2-6-2.パスワードの変更（携帯端末での操作）

携帯端末の Wi-Fi 設定を一度解除し、再度 Wi-Fi 設定をおこないます。
手順は下記をご参照ください。

iOSの場合 ⇒ [「2-6-2-1.パスワードの変更（iOSの場合）」](#)

Androidの場合 ⇒ [「2-6-2-2.パスワードの変更（Androidの場合）」](#)

2-6-2-1. パスワードの変更 (iOS の場合)

※ 設定方法は iOS7 の場合です。その他の iOS では画面が異なります。

1. [設定]をタップし、[Wi-Fi]設定画面を開きます。
2. [WIFIUSB1 -xxxx]の ⓘ をタップします。



3. [このネットワーク設定を削除]をタップし、[削除]をタップします。



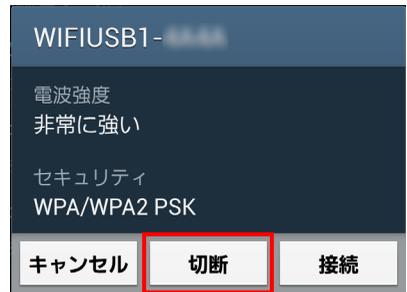
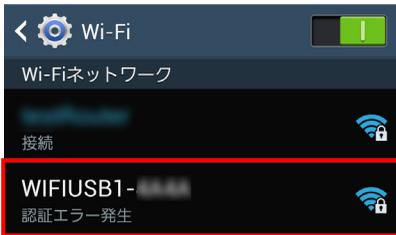
4. 再度[設定]より[Wi-Fi]を開き、“ネットワークを選択...”から[WIFIUSB1-xxxx (MAC アドレスの下4ケタ)]を選択します。変更した新しいパスワードを入力したあと、[Join]をタップします。



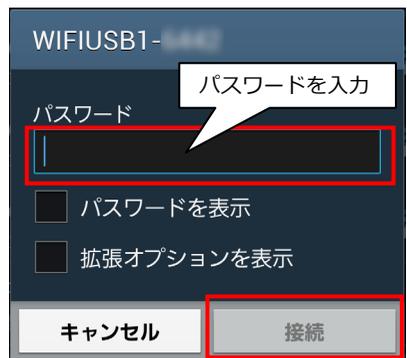
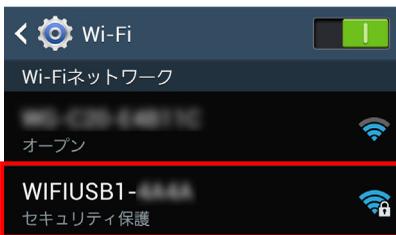
▶▶▶ 2-6-2-2. パスワードの変更（Android の場合）

※ 設定方法は GALAXY S4 の場合です。その他の携帯端末では設定方法や画面が異なります。

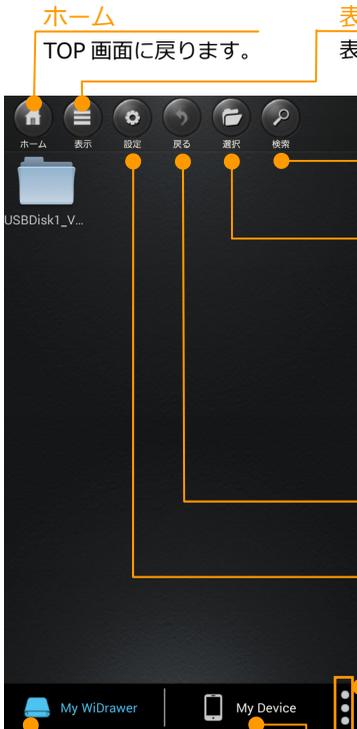
1. [設定]をタップし、[無線とネットワーク]より[Wi-Fi 設定]を開きます。
2. “Wi-Fi ネットワーク”の一覧から[WIFIUSB1 -xxxx]を選択し、[切断]をタップします。



3. 再度、[設定]をタップし、[無線とネットワーク]より[Wi-Fi 設定]を開きます。“Wi-Fi ネットワーク”の一覧から[WIFIUSB1-xxxx (MAC アドレスの下 4 ケタ)]を選択し、変更した新しいパスワードを入力したあと、[接続]をタップします。



2-7. アプリ画面の紹介

**ホーム**

TOP画面に戻ります。

表示

表示形式を変更します。



(タイル表示) (リスト表示)

検索

同一フォルダー上のファイルを検索できます。

選択

ファイルを選択時に使用します。

👉 をタップすると“選択モード”となり、アイコンが👉 に変わります。👉 を再度タップすると“選択モード”は解除され👉 に戻ります。

※“選択モード”中は My WiDrawer と My Device の切り替えはできません。一度“選択モード”を解除してください。

戻る

一つ前の操作に戻ります。

設定

パスワードやネットワークの設定画面を開きます。

情報

メニュー（下記参照）を表示します。

My WiDrawer

本体に接続の USB ストレージのデータへアクセスします。

My Device

携帯端末に保存しているデータへアクセスします。

**メニュー**

About	アプリのバージョンを確認できます。
連絡先バックアップ	携帯端末の連絡先をバックアップ、復元できます。
転送状況	ファイル転送中の場合、転送状況を確認できます。
再生中	再生中の音楽画面を表示します。
Logout	本製品とのネットワーク接続を解除します。複数台の Wi-Fi ストレージを使用する場合、接続先を変更するために使用します。 詳細は「 7-6.複数台のWi-Fiストレージ使用時に切り替えできない 」をご参照ください。
取り出し USBDisk1	USB ストレージを取り外します。
終了	アプリを終了します。Android のみの機能です。

▶ 2-8. ファイルの再生

▶▶ 2-8-1. 画像（写真）を見る



画像ファイルをタップすると、画像を表示したり、音楽付きスライドショーで再生したりすることができます。

※画像はiOSの場合です。Androidでは、画面が若干異なる場合があります。

※画像の名前は例です

● 画像表示：対応ファイル形式

iOS	jpg、tif、gif、bmp、png
Android	jpg、png

● 画像の表示画面説明

① スライドショーの再生モード

をタップで再生モードを切り替えます。

1回だけ再生

リピート再生

② スライドショーの再生

をタップすると、フォルダー内の画像ファイルをスライドショー。停止は をタップします。

③ スライドショー再生中に音楽を流す

1. をタップしメニューより、**[選択]**をタップします。



※ [オン]にするとリピート再生します。
Androidは [オン]で緑印がつかます。



2. 音楽ファイルを選び、**[選択終了]**をタップします。



3. 1の画面に戻るので、**[停止/再生]**をタップすると音楽が再生されます。

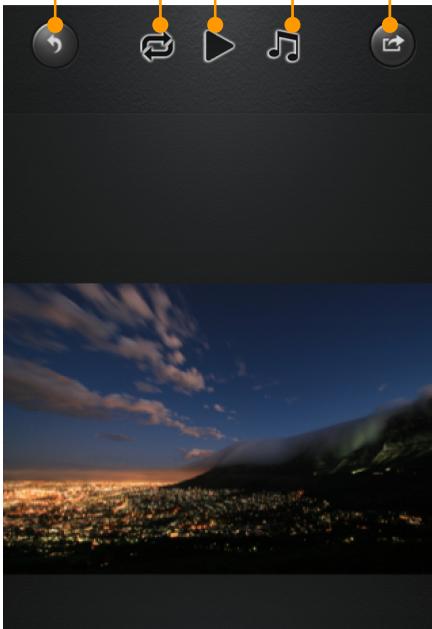
前画面に戻る

①

②

③

④



④ 画像ファイルの共有

をタップするとメニューが表示されます。
詳細は「[2-8-2.画像ファイルを共有する](#)」をご参照ください。

▶▶ 2-8-2.画像ファイルを共有する

※iOS と Android では使用できるメニューが異なります。

●iOS の場合



再生している画像を添付した状態でEメール作成画面が起動します。

「カメラロール」に画像を保存します。

Jpg、png 以外の画像形式で保存する場合に使用します。

Facebook に写真をアップロードします。アカウントとパスワードの入力画面に切り替わりますので入力し、アップロードに成功すると Facebook 内の“写真”に追加されます。

※インターネットブリッジの設定が必要です。設定方法は「[3-3.インターネットブリッジの設定\(携帯端末\)](#)」ご参照ください。

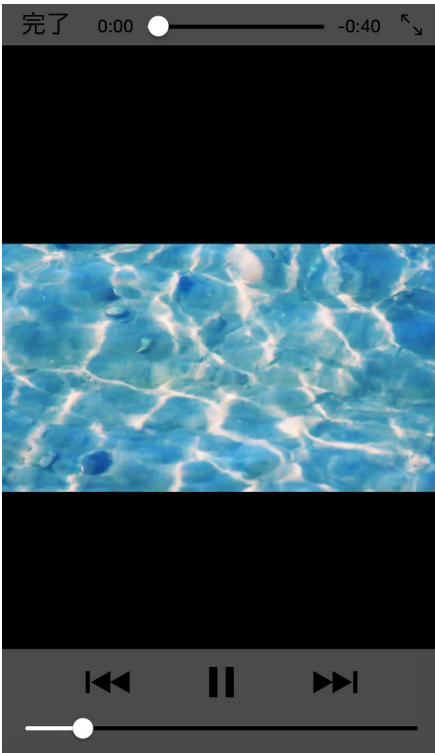
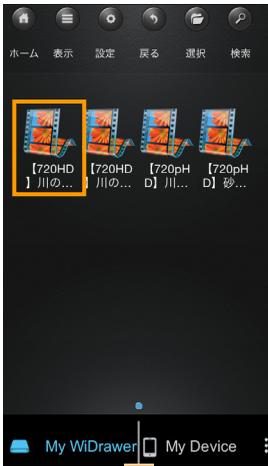
●Android の場合



携帯端末の共有機能と同じです。

携帯端末のカメラ機能で撮影した時、保存されるフォルダーに保存します。

▶▶ 2-8-3.動画を見る



動画ファイルをタップすると、動画を携帯端末の再生アプリで見ることができます。

※再生するには、動画再生アプリがインストールされている必要があります。

※Android の場合、動画再生アプリが複数ある環境ではファイル選択後、再生アプリの選択画面が表示されます。

※iOS の場合、動画再生可能なアプリはiOS 標準のアプリのみです。

※画像の名前は例です。

●動画再生：対応ファイル形式

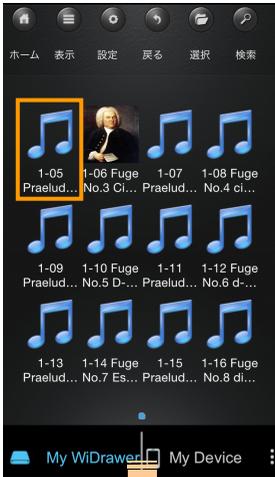
iOS	mp4、mov、m4v
Android	mp4

●動画の再生画面（例）

左記は iOS 標準アプリの場合です。

※画面上のボタン説明は、携帯端末の取扱説明書をご参照ください。

▶▶ 2-8-4.音楽を聴く



音楽ファイルをタップすると、音楽を聴くことができます。

※画面はiOSの場合です。Androidでは、画面が若干異なる場合があります。

※画像の名前は例です。

●音楽再生：対応ファイル形式

iOS	mp3、aac、m4a、wav、aiff
Android	mp3

●音楽の再生画面説明

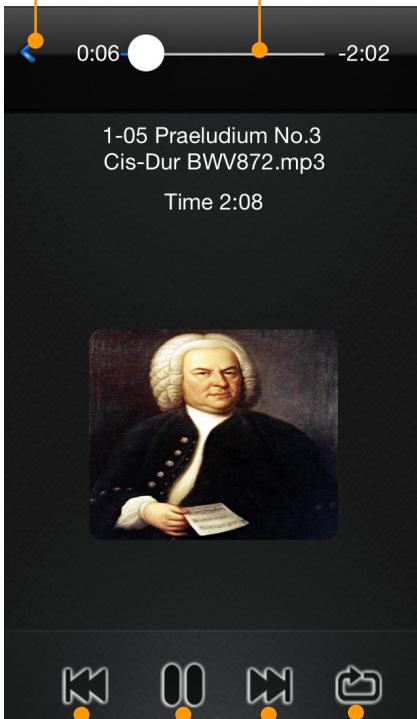
①早送り/巻き戻しをする

ボタンをスライドして操作します。



巻き戻し ← → 早送り

前画面に戻る



②

③

②

④

②ファイル送り/戻しをする

⏮ 現在再生中の音楽の先頭から再生
2回タップで、1つ前のファイルに戻る

⏭ 1つ先のファイルに進む

③再生を一時停止/再生する

⏸ 一時停止 ▶ 再生

※停止ボタンはありませんので、一時停止で音楽を止めます。

※ページを切り換えても音楽は流れ続けますので、音楽を終了する場合は必ず一時停止してください。

④再生モードを変更する

フォルダー内の音楽ファイルの再生モードを切り替えます。

🔄 1回のみ再生して停止

🔄🔄 リピート再生

🔄🔄🔄 ランダム再生

▶🔄 再生中の音楽ファイルを1回のみ再生して停止

🔄🔄🔄 再生中の音楽ファイルをリピート再生

▶▶ 2-8-5.ドキュメントを見る



ドキュメントファイルをタップすると、携帯端末の再生アプリで見ることができます。

※再生するには、ドキュメントの再生アプリがインストールされている必要があります。

※ドキュメントの再生画面は iOS 標準のアプリで再生した画面です。再生アプリにより画面は異なります。

※画像の名前は例です。

●ドキュメント再生：対応ファイル形式

iOS	text、excel、word、power point、pdf、keynote、numbers、pages
Android	text、excel、word、power point、pdf



前画面に戻る



●ドキュメントの再生画面説明

① Eメールを送る

再生したドキュメントをメールで送ることができます。

 をタップし、メニューより【Eメール】を選択します。



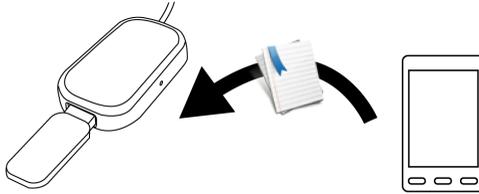
▶ 2-9. 本製品に保存（アップロード）する

お使いの携帯端末から本製品に接続した USB ストレージにファイルを転送します。

※画面は iOS の場合です。Android では、画面が若干異なる場合があります。

※フォルダー単位の転送はできません。

※iOS では、カメラロールに保存されている動画・画像データのみ、本製品にアップロード可能です。



1. [My Device] をタップし、携帯端末にアクセスします。
2.  (選択) をタップして“選択モード”に変更し、ファイルを選択します。

※画面例は iOS の場合です。



 (選択) をタップしなくても、ファイルを長押しすることで、“選択モード”に変更ができます。

3. ファイルを選択した後、 (アップロード) をタップします。



 フォルダー内の全てのファイルを選択できます。

4. アップロード先のフォルダーを選択します。

※ここでは、例として“動物”フォルダーを選択します。



5. 選択したフォルダーに移動したことを確認し、[確定]をタップします。

/USBDisk1_Volume1/動物



新しいフォルダーを作成したい場合

[フォルダを作成]をタップすると、右図の作成画面が表示されます。フォルダー名を入力後、[完了]をタップして作成完了です。



6. アップロードが開始され、完了すると“転送結果”に表示されます。

✕ をタップし、“転送状況”を閉じます。

※アップロード中に携帯端末がスリープすると、アップロードが中断しますので携帯端末のスリープ設定をオフにしてください。



[転送状況]をタップしても閉じることができます。

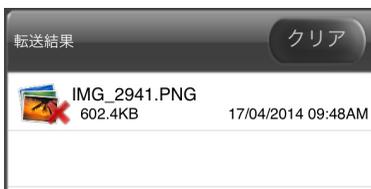


転送を再開するには

ファイル転送中に携帯端末がスリープしたり、ファイルの転送に失敗したりすると、“転送結果”が  になります。下記の手順でアップロードを再開できます。

①“転送結果”の失敗したファイルをタップします。

②下図のアイコンが表示されますので、 をタップします。



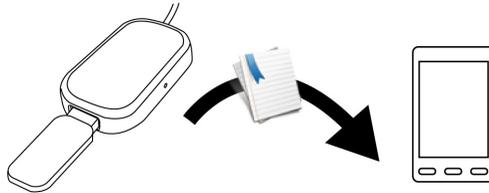
※アップロードを最初からやり直したい場合は、 をタップし上書きしてください。

▶ 2-10. 携帯端末に保存（ダウンロード）する

本製品に接続した USB ストレージからお使いの携帯端末にファイルを転送します。

※画面は iOS の場合です。Android では、画面が若干異なる場合があります。

※フォルダー単位の転送はできません。



ファイルの保存場所について

iOS の場合 …… 本アプリでのみ再生できるフォルダー、もしくはカメラロールに保存します。

Android の場合…制限はありません。

※[My Device]に表示されているフォルダーは“sdcard”フォルダーの“WDisk”フォルダー内に保管されています。

1. [My WiDrawer]をタップし、本製品にアクセスします。
2. （選択）をタップして“選択モード”に変更し、ファイルを選択します。

※画面例は iOS の場合です。



（選択）をタップしなくても、ファイルを長押しすることで、“選択モード”に変更ができます。

3. ファイルを選択した後、 (ダウンロード) をタップします。



 フォルダー内の全てのファイルを選択できます。

4. ダウンロード先のフォルダーを選択します。

※ここでは、例として“Music”フォルダーを選択します。



カメラロールに保存する場合

iOS の場合、転送先フォルダに“Camera Roll”が表示されます。選択すると、カメラロールに保存できます。

※動画ファイルは、iOS で撮影したファイル (mov 形式)のみ転送可能。

※画像ファイルのjpg、png以外の形式を保存する場合は、画像ファイルの共有でおこないます。詳細は [「2-8-2.画像ファイルを共有する」](#) をご参照ください。



5. 選択したフォルダーに移動したことを確認し、[確定]をタップします。

/Local/Documents



新しいフォルダーを作成したい場合

[フォルダを作成]をタップすると、右図の作成画面が表示されます。フォルダー名を入力後、[完了]をタップして作成完了です。



6. ダウンロードが開始され、完了すると“転送結果”に表示されます。

✕ をタップし、“転送状況”を閉じます。

※アップロード中に携帯端末がスリープすると、ダウンロードが中断しますので携帯端末のスリープ設定をオフにしてください。



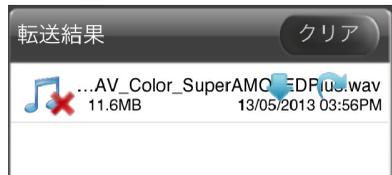
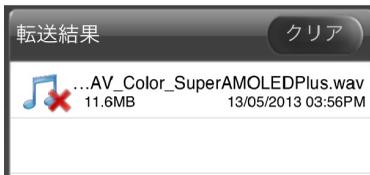
☝ [転送状況]をタップしても閉じることができます。

☝ 転送を再開するには

ファイル転送中に携帯端末がスリープしたり、ファイルの転送に失敗したりすると、“転送結果”が  になります。下記の手順でダウンロードを再開できます。

①“転送結果”の失敗したファイルをタップします。

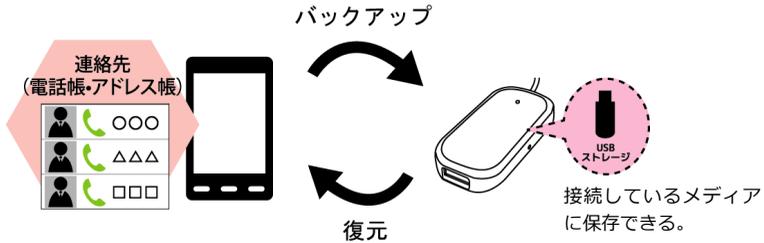
②下図のアイコンが表示されますので、 をタップします。



※アップロードを最初からやり直したい場合は、 をタップし上書きしてください。

▶ 2-1 1. 連絡先のバックアップと復元

携帯端末に登録している連絡先を本製品に接続したUSBストレージにバックアップしたり、復元したりできます。使い方は別紙PDF「[連絡先バックアップ機能の使い方](#)」をご参照ください。



▶ 2-1 2. ファイルの検索

同一フォルダー内のファイルを検索し、絞り込むことができます。

※画面はiOSの場合です。Android では、画面が若干異なる場合があります。

1. フォルダーを選択し、 (検索) をタップします。



2. 検索キーワードを入力し、[Search]をタップします。



検索結果の解除

 をタップすると、絞り込んだ検索結果を解除できます。

検索を終了する場合は、 (検索) をタップします。



▶ 2-13. ファイルの削除

本製品に接続している USB ストレージや携帯端末に保存しているファイルを削除することができます。

※画面は iOS の場合です。Android では、画面が若干異なる場合があります。



注意

削除されたファイルは復元できませんので、削除する場合は注意して操作してください。

1. [選択]をタップし、“選択モード”に変更します。



(選択) をタップしなくても、ファイルを長押しすることで、“選択モード”に変更ができます。



2. ファイルを選択したあと、[削除]をタップします。



フォルダー単位の削除

表示タイプをリスト表示（右図参照）にしている場合のみ、フォルダー単位の選択ができます。

※選択すると右側に  が表示されます。



▶ 2-14. アプリの終了

アプリの終了手順は次の通りです。

※iOSには[終了]はありません。アプリを終了するときは、携帯端末の“ホーム”ボタンで終了してください。

1.  (情報) をタップします。
2. メニューから[終了]をタップします。



3. メッセージが表示されますので、[OK]をタップします。



▶ 2-15. USB ストレージを取り外す

本製品の電源が入っている状態で USB ストレージを取り外す場合は、以下の手順で取り出し操作をおこなってから取り外します。

本製品の電源を OFF にしてから取り外す場合は、以下の手順は不要です。

※画面は Android の場合です。iOS では、画面が若干異なる場合があります。

⚠ 注意

- アプリで取り出し操作をおこなわず、USB ストレージを取り外すとデータ破損の原因になります。
- データ転送中に USB ストレージの取り外し操作をおこなわないでください。データ破損の原因になります。

1. ● (情報) をタップします。
2. メニューから[取り出し USBDisk1]をタップします。



3. USB ストレージのフォルダー (USBDisk1_Volume1) アイコンが消えていることを確認します。



4. USB ストレージを取り外します。

3. 動作環境の設定

▶ 3-1. ログインパスワードの変更

本製品へのログインは次の方法で変更できます。

※ユーザー名「admin」の変更はできません。

※工場出荷時のログインパスワードは“なし（空白）”で設定されています。

携帯端末でおこなう場合 ⇒ [「3-1-1.ログインパスワードの変更（携帯端末）」](#)

パソコンでおこなう場合 ⇒ [「3-1-2.ログインパスワードの変更（パソコン）」](#)

▶▶ 3-1-1.ログインパスワードの変更（携帯端末）

※画面はiOSの場合です。Androidでは、画面が若干異なる場合があります。

1. [WiDrawer]をタップし起動します。



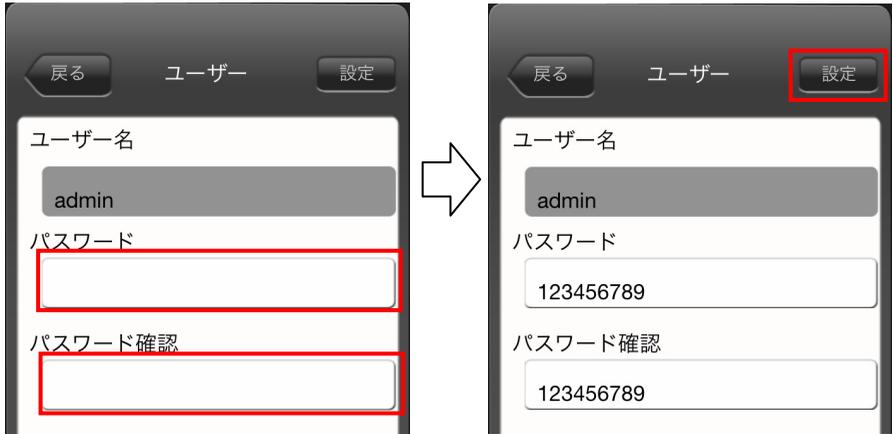
2. 画面下部の[My WiDrawer]をタップし、画面上部の設定をタップします。



3. [ユーザー]をタップし、画面を切り替えます。



4. “パスワード”欄と“パスワード確認”欄に変更したいパスワードを入力し、[設定]をタップします。
 ※設定可能文字は英字（大文字と小文字を区別）と数字です。文字数は 5 文字から 32 文字です。



5. ログインパスワードの変更は完了です。

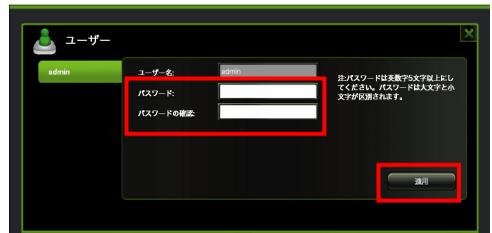
▶▶ 3-1-2. ログインパスワードの変更（パソコン）

1. パソコンで Web 管理マネージャーを開き、[ユーザー]をクリックします。

※Web管理マネージャーの開き方は、[「4.パソコンからのアクセス」](#)をご参照ください。



2. “パスワード”欄に新しいパスワードを入力し、“パスワードの確認”欄に新しいパスワードを再度入力します。[適用]をクリックして変更完了です。



▶ 3-2. セキュリティモードの設定

1.  (設定) をタップし“My WiDrawer 設定”で[セキュリティ]をタップします。



2. セキュリティモードを選び、パスワードを入力します。

セキュリティモード	説明	セキュリティ強度
WPA-PSK	暗号化と認証の組み合わせによる方式。PSKの暗号化方式を使用。	○
WPA2-PSK	AES暗号に対応し、WPAより堅牢な方式。PSKの暗号化方式を使用。	◎
Mixed	ご使用の携帯端末に合わせて(初期設定/ WPAかWPA2のどちらかを推奨)自動で選択。	○/◎

※パスワードは「[2-6.パスワードの変更](#)」で設定したパスワードを入力します。



3. パスワード入力後、[設定]をタップすると手順1の画面に戻ります。[戻る]をタップすると“変更内容の確認”画面が表示されますので[OK]をタップします。



4. アプリを終了します。携帯端末のWi-Fi設定で再接続してください。
([2-4.携帯端末のWi-Fi設定](#) 参照)

▶ 3-3. インターネットブリッジの設定（携帯端末）

Wi-Fi 接続を切り替える手間なく、本製品とインターネットを使用できます。

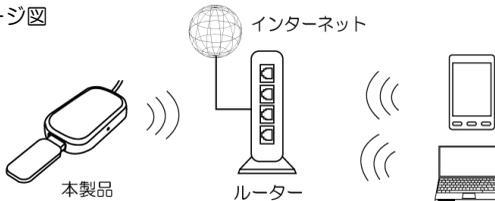
※ルーターのある環境でのみ使用可能

※ルーターのステルスモードを使用している場合、本製品のネットワーク一覧にルーターは表示されませんのでステルスモードを一旦 OFF にする必要があります。ルーターと接続設定した後は、ステルスモードが ON の状態でもインターネット接続は可能です。



インターネットブリッジの設定をおこなうと、ローカルネットワーク経由（携帯端末の Wi-Fi 設定先をルーターにした状態）で本製品にアクセスすることもできます。

●接続イメージ図



1.  [設定] をタップし、設定画面を開きます。
2. "ネットワーク接続設定" の一覧から使用するネットワークを選択します。



3. ネットワークのアクセスパスワードを入力し、[接続]をタップします。



- ※IP アドレスを固定してインターネットブリッジ接続する場合に使用します。
詳細は「[7-5.インターネットブリッジ接続時、本製品のIPアドレスを固定して使用する](#)」をご参照ください。

4. 選択したネットワーク名の前に (チェック) が入ると、接続完了です。



- ※チェックが入っていない場合は、インターネットに接続できていません。再度設定をおこなってください。

- ※テザリング機能（インターネット共有）をオンにした iPhone をルーターとして、本製品のブリッジ接続を利用したインターネット接続はできません。本製品のインターネット設定では、テザリング中の iPhone を選択することができますが、 マークが表示され、正常に登録されません。



インターネットブリッジの解除

インターネットブリッジを解除する場合は、本製品をリセットする必要があります。[「6-7.工場出荷状態に戻す」](#)を参照し、本製品をリセットしてください。

※Wi-Fi 接続のためのパスワードは初期設定（11111111）に戻ります。

▶ 3-4. デバイス名の変更

Wi-Fi 設定時のネットワーク一覧に記載される名前を変更することができます。

▶▶ 3-4-1. デバイス名の変更（アプリでの操作）

※画面例は iOS の場合です。Android では、画面が若干異なる場合があります。

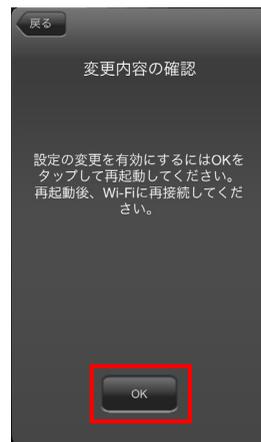
1. （設定）をタップし、“デバイス名”をタップします。



2. 入力欄をタップし、新しいデバイス名を入力します。



3. 新しいデバイス名を入力後、[設定]をタップすると手順 1 の画面に戻ります。[戻る]をタップすると“変更内容の確認”画面が表示されますので[OK]をタップします。



4. アプリを終了します。
引き続き、「3-4-2. デバイス名の変更（携帯端末での操作）」をおこなうとデバイス名の変更作業は完了です。

▶▶ 3-4-2.デバイス名の変更（携帯端末での操作）

デバイス名を変更すると、本製品との Wi-Fi 接続が解除されます。
下記手順を参照して、携帯端末の Wi-Fi 設定を再度おこなってください。

iOSの場合 ⇒ [「3-4-2-1.デバイス名の変更（iOSの場合）」](#)

Androidの場合 ⇒ [「3-4-2-2.デバイス名の変更（Androidの場合）」](#)

▶▶▶ 3-4-2-1.デバイス名の変更（iOS の場合）

※設定方法は iOS7 の場合です。その他の iOS では画面が異なります。

1. [設定]をタップし、[Wi-Fi]設定画面を開きます。
2. “ネットワーク選択...”から[ratoc（設定したデバイス名）]を選択します。



3. パスワードを入力したあと、[Join]をタップします。



3-4-2-2. デバイス名の変更 (Android の場合)

※ 設定方法は GALAXY S4 の場合です。その他の携帯端末では設定方法や画面が異なります。

1. [設定]をタップし、[無線とネットワーク]より[Wi-Fi 設定]を開きます。
2. “Wi-Fi ネットワーク”の一覧から[ratoc (設定したデバイス名)]を選択し、パスワードを入力後、[接続]をタップします。



4. パソコンからのアクセス

▶ 4-1. パソコンからのアクセス設定

本製品とパソコンを接続するには、次の2つの方法があります。

- パソコンを Wi-Fi で接続する場合

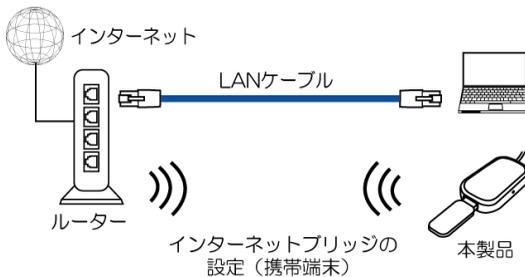
パソコン本体の Wi-Fi 設定が必要です。

Windows ⇒ [「4-1-1.パソコンのWi-Fi設定 \(Windowsの場合\)」](#)

Mac OS ⇒ [「4-1-2.パソコンのWi-Fi設定 \(Mac OSの場合\)」](#)

- パソコンが有線 LAN で接続されている場合

パソコン本体の設定は不要です。本製品は、[「3-3.インターネットブリッジの設定 \(携帯端末\)」](#)の方法で接続してください。



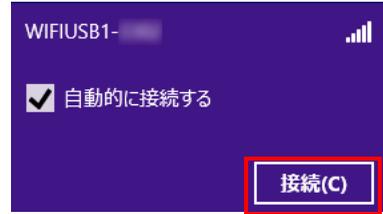
▶▶ 4-1-1. パソコンのWi-Fi 設定 (Windows の場合)

※設定方法は Windows 8 の場合です。OS やネットワーク環境により設定方法は異なります。

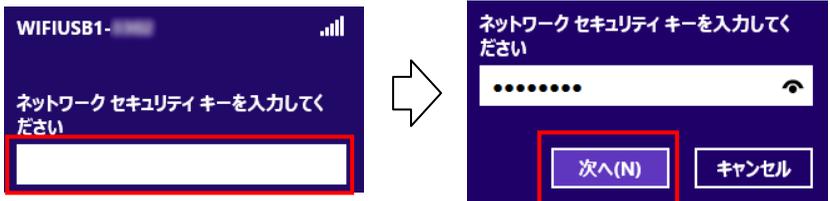
1. タスクバーにあるワイヤレスネットワークアイコンをクリックします。
2. ネットワークの一覧から[WIFIUSB1-XXXX (MAC アドレスの下4ケタ)]を選択します。
※ MAC アドレスは本体の裏面に記載されています。



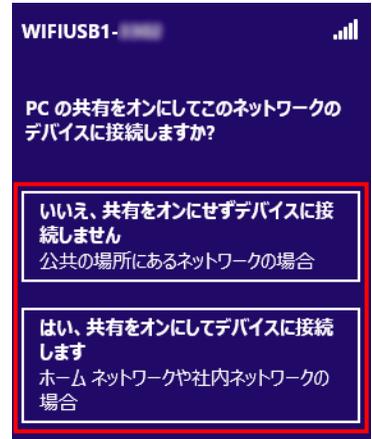
3. [接続]をクリックします。



4. ネットワークセキュリティキー入力画面が表示されます。セキュリティキー（初期設定：11111111）を入力し、[次へ]をクリックします。



5. パソコンの共有設定の確認画面が表示されますので、ご使用の環境を選択します。



6. 接続が完了すると、“接続済み”と表示されます。
※Windows 8.1/8 の場合、Windows の仕様によりインターネットブリッジしていない状態で Wi-Fi 接続すると、「制限あり」と表示されますが、本製品へのアクセスは可能です。



ファイルへアクセスする場合

⇒ [「4-2.パソコンからファイルへのアクセス」](#)

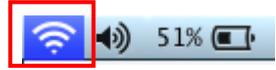
本製品へログインする場合

⇒ [「4-4.Web管理マネージャーへのログイン」](#)

▶▶ 4-1-2.パソコンのWi-Fi 設定 (Mac OS の場合)

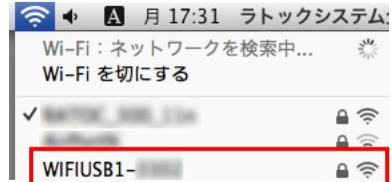
※設定方法は Mac OS X 10.8.2 の場合です。OS やネットワーク環境により設定方法は異なります。

1. 右上のメニューバーにある Wi-Fi アイコンをクリックします。

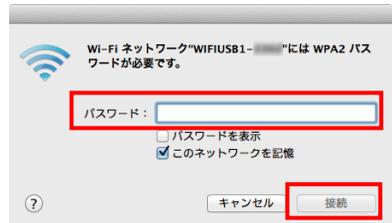


2. ネットワークの一覧から「WIFIUSB1-XXXX (MAC アドレスの下4ケタ)」を選択します。

※ MAC アドレスは本体の裏面に記載されています。



3. パスワード入力画面が表示されますので、パスワード(初期設定: 11111111)を入力し、[接続] をクリックします。



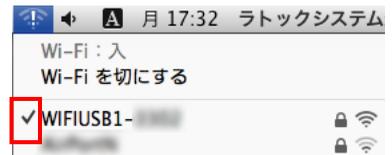
4. 接続が完了するとチェックがつきます。

ファイルへアクセスする場合

⇒ [「4-2.パソコンからファイルへのアクセス」](#)へ

本製品へログインする場合

⇒ [「4-4.Web管理マネージャーへのログイン」](#)へ



▶ 4-2. パソコンからファイルへのアクセス

パソコンから本製品に接続した SD カードのデータにアクセスしたり、コピーしたりする場合は「FindWiDrawer」をご使用ください。

1. 弊社ホームページよりソフトウェア「FindWiDrawer」をダウンロードします。



■ Windows でお使いの方

http://www.ratocsystems.com/services/driver/wifi/findwidrawer_win.html

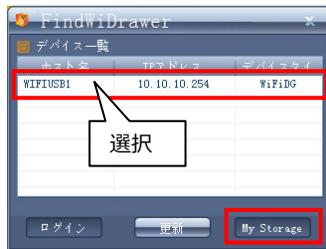
■ Mac でお使いの方

http://www.ratocsystems.com/services/driver/wifi/findwidrawer_mac.html

※dmg もしくは pkg ファイルになりますので、実行してインストールしてください。

2. FindWiDrawer を起動し、[My Storage]をクリックします。

(Windows の場合)



(Mac の場合)



一覧に表示されない場合は、[「4-1.パソコンからのアクセス設定」](#)を参照しパソコンと本製品が接続できているかご確認ください。

3. ログイン画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力し[OK]をクリックします。

■ 初期設定

ユーザー名：admin
パスワード：なし（空白のまま）

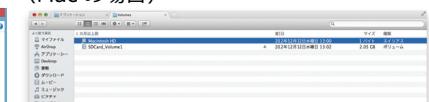


4. ログインが完了すると、エクスプローラー画面が表示されます。本製品のファイルへのアクセスは完了です。ドラッグ&ドロップでコピーや、ファイルを再生して音楽や動画などを楽しむことができます。

(Windows の場合)



(Mac の場合)



4-3. Web 管理マネージャーの紹介



番号	項目名	説明
①	ログアウト	Web 管理マネージャーからログアウトします。
②	再起動	本製品を再起動します。
③	ユーザー	携帯端末から本製品へログインするパスワードと、Web 管理マネージャーへログインするパスワードを設定します。 ⇒詳細は 「3-1-2.ログインパスワードの変更 (パソコン)」
④	ディスク	ディスクの空き容量やボリューム名の確認ができます。
⑤	ネットワーク	ホスト名の変更や、使用するチャンネル帯の変更などができます。また、インターネットブリッジの設定をすることもできます。
⑥	サービス	Samba 共有サービスの設定をおこないます。 ON にすると、ソフトウェア“FindWiDrawer”からエクスプローラーで本製品に接続したデバイスへアクセスできるようになります。
⑦	システム	システムに関する以下の設定をおこないます。 ・ 時間の設定 ・ バックアップの設定 ⇒詳細は 「6-6.設定した環境を保存、復元する」 ・ ファームウェアのアップデート ⇒詳細は 「5.ファームウェアのアップデート」 ・ 工場出荷状態へ戻す ⇒詳細は 「6-7.工場出荷状態へ戻す」
⑧	ウィザード	基本的な設定を補助されながらおこなうことができます。
⑨	エクスプローラー	本製品に接続しているデバイスへアクセスします。
⑩	インフォメーション	本製品や接続したデバイス、ネットワーク情報の表示や、本製品のホスト名やSSID、IP アドレスなどの確認ができます。
⑪	設定	本製品の設定をおこないます。(本画面)
⑫	ヘルプ	最新版の本マニュアルをダウンロードできるページへリンクします。
⑬	ファームウェア Ver	現在のファームウェアバージョンを表示しています。

▶ 4-4. Web 管理マネージャーへのログイン

1. 弊社ホームページよりソフトウェア“FindWiDrawer”をダウンロードします。



■ Windows でお使いの方

http://www.ratocsystems.com/services/driver/wifi/findwidrawer_win.html

■ Mac でお使いの方

http://www.ratocsystems.com/services/driver/wifi/findwidrawer_mac.html

※dmg もしくは pkg ファイルになりますので、実行してインストールしてください。

2. “FindWiDrawer”を起動し、[ログイン]をクリックします。

(Windows の場合)



(Mac の場合)



一覧に表示されない場合は、[「4-1.パソコンからのアクセス設定」](#)を参照しパソコンと本製品が接続できているかご確認ください。

3. ログイン画面が表示されますので、ユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

■ 初期設定

ユーザー名：admin

パスワード：なし（空白のまま）



4. 右記が表示されると、ログイン完了です。



▶ 4-5. インターネットブリッジの設定 (パソコン)

インターネットブリッジの設定をおこなうと、本製品と Wi-Fi 接続するだけで、インターネットへの接続もできるようになります。

※ルーターのある環境でのみ使用可能です。

※ルーターのステルスモードを使用している場合、本製品のネットワーク一覧にルーターは表示されませんので、ステルスモードを一旦 OFF にする必要があります。ルーターと接続設定した後は、ステルスモードが ON の状態でもインターネット接続は可能です。

1. パソコンで Web 管理マネージャーにログインし、[ネットワーク]を開きます。



2. “ネットワーク設定”画面が表示されますので、[インターネット]をクリックします。



3. “SSID”欄のプルダウンより、接続するネットワークを選択し、“パスワード”欄にご使用中のルーターのアクセス用パスワードを入力します。
[適用]をクリックして設定完了です。



※テザリング機能（インターネット共有）をオンにした iPhone をルーターとして、本製品のブリッジ接続を利用したインターネット接続はできません。本製品のネットワーク設定では、テザリング中の iPhone を選択することができますが、正常に登録されません。



インターネットブリッジを解除する場合は、本製品をリセットする必要があります。[「6-7.工場出荷状態に戻す \(Resetボタン\)」](#)を参照し、本製品をリセットしてください。

※Wi-Fi 接続のためのパスワードは初期設定 (11111111) に戻ります。

5. ファームウェアのアップデート

機能の充実や改良により、本製品本体のファームウェアをバージョンアップすることがあります。弊社ホームページより最新のファームウェアをダウンロードし、アップデートをおこなってください。

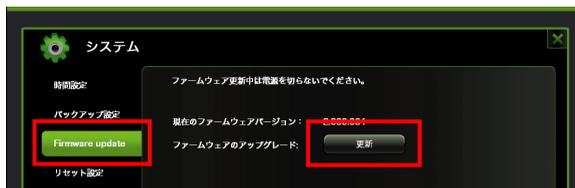
※ファームウェアのアップデートをおこなうと、パスワードやホスト名などの設定はそのままですが、インターネットブリッジの設定は解除されます。[「3-3.インターネットブリッジの設定 \(携帯端末\)」](#)を参照し、再度設定してください。

パソコンでおこなう⇒ [「6-1.ファームウェアのアップデート \(パソコンの場合\)」](#)

携帯端末でおこなう⇒ [「6-2.ファームウェアのアップデート \(携帯端末の場合\)」](#)

5-1. ファームウェアのアップデート (パソコンの場合)

1. USB ストレージを装着し、本製品の電源を ON にします。
2. パソコンで弊社ホームページより最新ファームウェアをダウンロードします。
※ファームウェアのファイル名は変更しないでください。変更するとファームウェアのアップデートはできません。
http://www.ratocsystems.com/products/subpage/wifi/wifiusb1_download.html
3. 本製品とパソコンを Wi-Fi で接続します。
※有線LANで接続している場合は、本製品のインターネット設定が必要です。設定方法は [「3-3.インターネットブリッジの設定 \(携帯端末\)」](#)をご参照ください。
4. パソコンから Web 管理マネージャーへログインします。
[設定] - [システム] - [Firmware update]を開き、[更新]をクリックします。
※ログイン方法は [「4-4.Web管理マネージャーへのログイン」](#)をご参照ください。



5. ファイルの選択画面が表示されますので、ダウンロードしたファームウェアを選択し、[適用]をクリックします。
ファームウェアのアップデートが開始しますので、しばらく (5 分程度) お待ちください。

- ファームウェアのアップデートが完了すると、本製品との Wi-Fi 接続は切れます。下図のような画面が表示されますが、ファームウェアはアップデートされていますので、一度 Web 管理マネージャーを閉じます。
※インターネットブリッジ接続しているパソコンの場合は、インターネットに接続できない状態になります。



- [「2-4. 携帯端末のWi-Fi設定」](#)を参照し、再度携帯端末と本製品とのWi-Fi接続をおこないます。
※Wi-Fi 接続のためのパスワードは初期設定（11111111）に戻ります。

▶ 5-2. ファームウェアのアップデート（携帯端末の場合）

<パソコンでの操作>

- パソコンで弊社ホームページより最新ファームウェアをダウンロードします。
※ファームウェアのファイル名は変更しないでください。変更するとファームウェアのアップデートはできません。
http://www.ratocsystems.com/products/subpage/wifi/wifiusb1_download.html
- USB ストレージにダウンロードしたファームウェアを保存します。
※USB ストレージ内のフォルダーへ保存しないでください。フォルダーに保存すると、アプリがファームウェアを検出できません。
- 本製品の電源を ON にします。引き続き、手順 4 に進んでください。

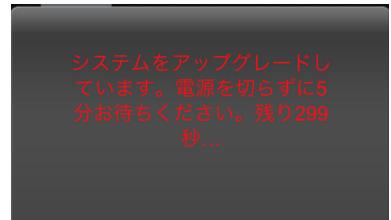
<アプリでの操作>

- 携帯端末で[WiDrawer]をタップし起動します。
（設定）をタップし、設定画面を開きます。

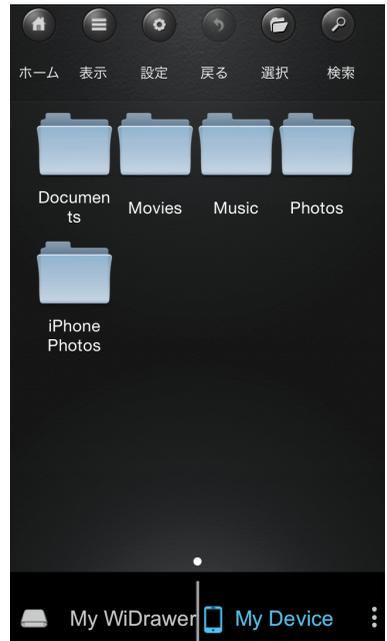
6. [Firmware Upgrade]をタップします。メッセージが表示されますので、[OK]をタップします。



7. ファームウェアのアップデートが開始しますので、しばらく（5分程度）待ちます。



8. ファームウェアのアップデートが完了すると、下図の“My Device”画面に戻りますがファームウェアはアップデートされています。
本製品とのWi-Fi接続は切れますので、一度アプリを終了し、携帯端末で本品とWi-Fi接続をおこなってください。



9. [「2-4.携帯端末のWi-Fi設定」](#)を参照し、再度本製品とのWi-Fi接続をおこないません。

※Wi-Fi接続のためのパスワードは初期設定（11111111）に戻ります。

6. こんなときは

▶ 6-1. 本製品と Wi-Fi 接続が安定しない

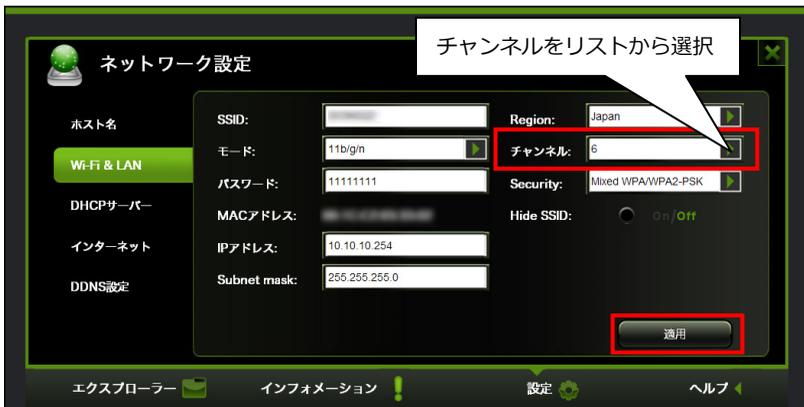
本製品を使用する環境で、同じチャンネルを使用する Wi-Fi 機が多数存在すると接続が安定しない場合があります。

下記手順で本製品が使用するチャンネルを変更してください。

※パソコンからの操作でのみ変更が可能です。

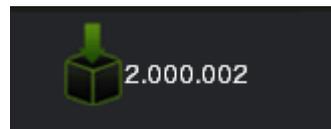
※インターネットブリッジしていない場合のみ変更が可能です。

1. パソコンから Web 管理マネージャーへログインします。
2. [設定] - [ネットワーク] - [Wi-Fi & LAN]を開きます。
3. “チャンネル”欄で使用したいチャンネルを選択し、[適用]をクリックします。
※チャンネルの状況を調べるためのアプリは、別途ご用意ください。



▶ 6-2. ファームウェアのバージョンを確認する

Web 管理マネージャーへログインした TOP 画面で確認できます。



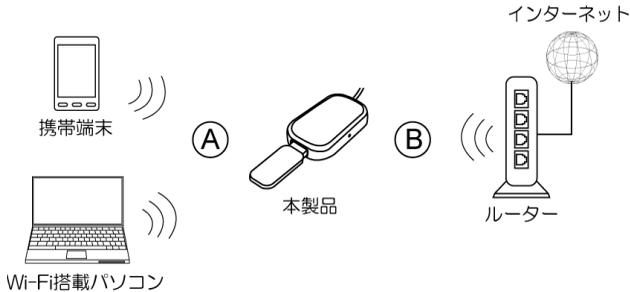
※数字は一例です。

▶ 6-3. MACアドレスを制限して使用する

ルーターでMACアドレスを制限して使用している場合、本製品の本体裏面に記載しているMACアドレスでは接続できません。

裏面に記載しているMACアドレスは携帯端末等から本製品に接続するためのものです。(下図(A)間用のMACアドレス)

本製品がルーター等に接続するためのMACアドレスは、下図(B)間用に別に存在します。以下の表を参考にルーター側へ登録してください。



(A) 本体裏面のMACアドレス	⇒	(B) ルーターに登録する際のMACアドレス
xxxxxxxxxx0		xxxxxxxxxx1
xxxxxxxxxx2		xxxxxxxxxx3
xxxxxxxxxx4		xxxxxxxxxx5
xxxxxxxxxx6		xxxxxxxxxx7
xxxxxxxxxx8		xxxxxxxxxx9
xxxxxxxxxxA		xxxxxxxxxxB
xxxxxxxxxxC		xxxxxxxxxxD
xxxxxxxxxxE		xxxxxxxxxxF

例 1)



⇒ 00C0D0D0A427

例 2)



⇒ 00C0D0D0A41F

▶ 6-4. 複数台のWi-Fiストレージ使用時に切り替えできない

携帯端末を無線ルーターに接続した状態で、複数台のWi-Fiストレージを使用する場合、前回接続していたWi-Fiストレージに自動で接続されます。以下の手順に従って、Wi-Fiストレージを切り替えてください。

1. アプリをタップし起動します。
[Logout]をタップします。
2. 接続先デバイスの選択画面が表示されます。
接続したいWi-Fiストレージを選択します。
3. ログインパスワードの入力画面が表示されます。
パスワードを入力して、[OK]をタップします。



▶ 6-5. インターネットブリッジ接続時、本製品の IP アドレスを指定して使用する

インターネットブリッジ接続時に IP アドレスを固定することができます。

1. アプリをタップし起動します。
 (設定) をタップします。



2. 接続するネットワークをタップします。



3. 設定画面が表示されますので、下記 2 点を設定し、[接続]をタップします。

- ①ルーターのパスワードを入力します。
- ②"IP 設定"をタップし、チェックを入れます。"Static"設定が表示されますので、必要な情報を入力します。



▶ 6-6. 設定した環境を保存、復元する

現在のファームウェアやすべての設定を保存し、復元することができます。

▶▶ 6-6-1. 設定した環境を保存する

1. パソコンから Web 管理マネージャーへログインします。
2. [設定] - [システム] - [バックアップ設定]を開きます。
3. “システム設定のバックアップを作成”の[適用]をクリックします。



4. ファイルのダウンロード画面が表示されますので、保存先を選択します。

▶▶ 6-6-2. 保存した環境を復元する

1. パソコンから Web 管理マネージャーへログインします。
2. [設定] - [システム] - [バックアップ設定]を開きます。
3. “システム設定のバックアップから復元”の[復元]をクリックします。



4. ファイルの選択画面が表示されますので、保存したファイルを選択します。
[適用]をクリックすると、復元を開始します。

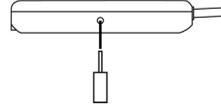


5. ログイン画面に切り替わると、復元は完了です。

▶ 6-7. 工場出荷状態に戻す (Reset ボタン)

▶▶ 6-7-1. 本体の操作でおこなう

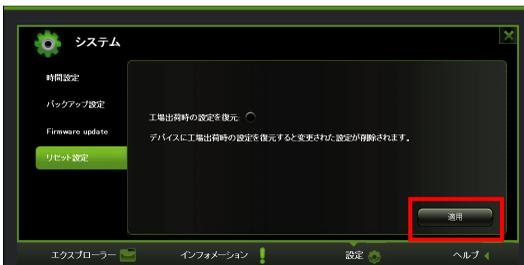
1. 本製品の電源を入れます。
2. 先が細い物で本体前面にある Reset ボタンを 3 秒程度押し続けます。



3. ボタンから離して、しばらくすると LED が点滅します。
4. LED が点灯に変わると、リセットは完了です。

▶▶ 6-7-2. Web 管理マネージャーでおこなう

1. 本製品の電源を入れます。
2. パソコンから Web 管理マネージャーにログインし、[設定] - [リセット設定]を開きます。
3. “工場出荷時の設定を復元”を ON にし、[適用]をクリックします。



4. 確認画面が 2 回表示されるので、[OK]をクリックします。



5. 工場出荷状態への復元を開始しますので、しばらくお待ちください。ログイン画面に切り替わると、リセットは完了です。

※Wi-Fi 機能がないパソコンで接続している場合は、接続が切れます。

7. Web 管理マネージャーの表示項目説明

Web 管理マネージャーの各設定画面の項目を説明します。

▶ 7-1. ユーザー

Web 管理マネージャーへログインするためのパスワードを設定できます。

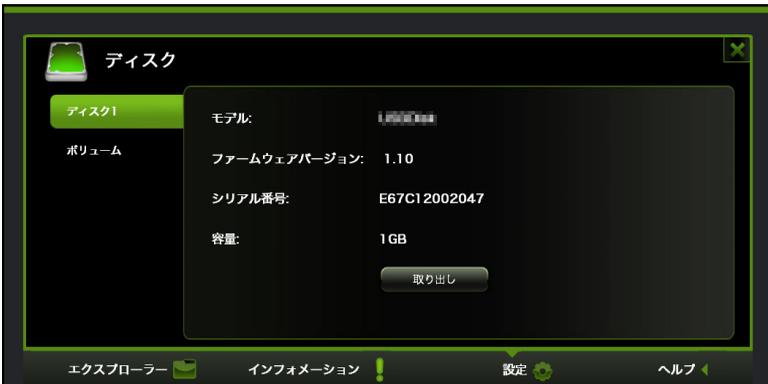
※ユーザー名の変更はできません。



▶ 7-2. ディスク

▶▶ 7-2-1. ディスク

接続しているディスクの情報を確認できます。



▶▶ 7-2-2.ボリューム

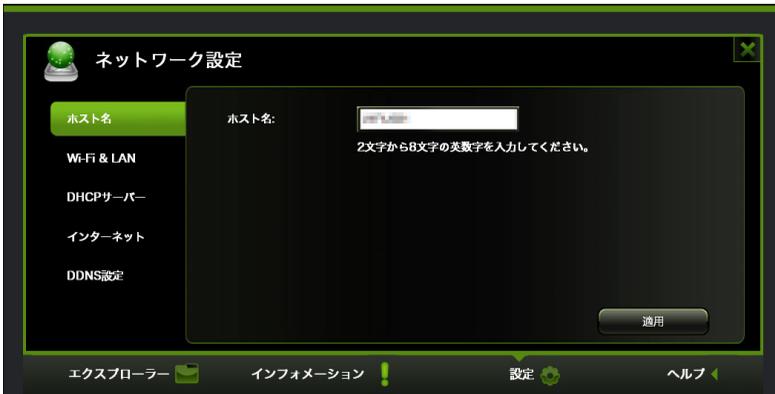
接続しているディスクの容量と空き容量を確認できます。



▶▶ 7-3. ネットワーク

▶▶ 7-3-1. ホスト名

“FindWiDrawer”に表示される名前を設定することができます。



▶▶ 7-3-2.Wi-Fi&LAN

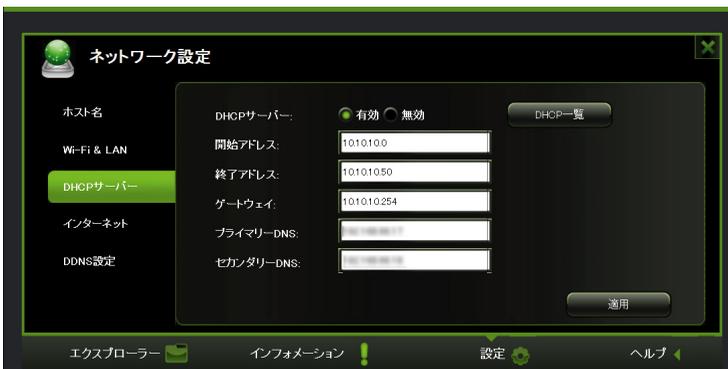
携帯端末の Wi-Fi 接続先一覧に表示される名前や、Wi-Fi 接続時のパスワードを設定することができます。



①	携帯端末の Wi-Fi 接続先一覧に表示される名前を表示しています。
②	Wi-Fi のモードを表示しています。
③	Wi-Fi 接続時のパスワードを表示しています。
④	本製品にアクセスするための IP アドレスを表示しています。
⑤	使用する地域を表示しています。
⑥	現在使用しているチャンネルを表示しています。使用するチャンネルを変更することは可能です。詳細は [6-1.本製品とWi-Fi接続が安定しない] をご参照ください。
⑦	現在のセキュリティモードを表示しています。
⑧	本製品の SSID を隠す設定です。 ON にすると Wi-Fi 検索から見つけられなくなります。

▶▶ 7-3-3.DHCP サーバー

本製品にアクセスしてきている端末に対して、自動的に IP アドレスを割り振るための設定をおこなうことができます。



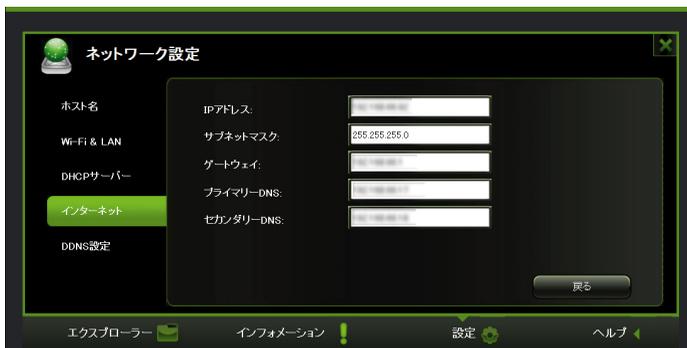
▶▶ 7-3-4.インターネット

インターネットブリッジするための設定ができます。

詳細は「[4-5.インターネットブリッジの設定 \(パソコン\)](#)」をご参照ください。

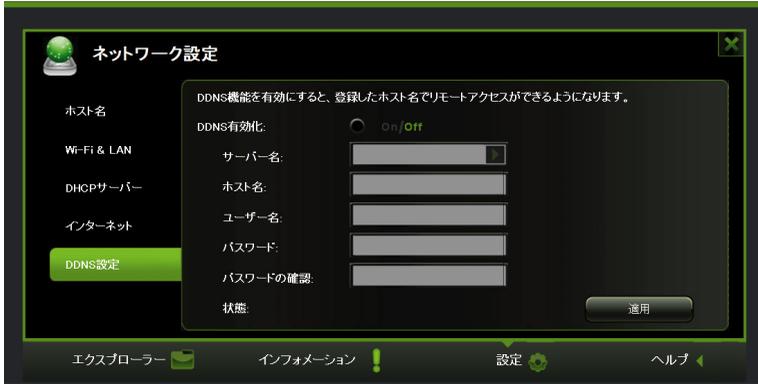


- | | |
|---|---|
| ① | 現在使用しているルーターを表示しています。
右のタブをクリックし、ルーターを変更することが可能。 |
| ② | ①で選択したルーターへアクセスするためのパスワードを表示しています。 |
| ③ | [手動]を選択すると下記画面に切り替わり、インターネット接続に必要な設定ができます。
DHCP (初期設定) での設定を推奨します。 |



▶▶ 7-3-5.DDNS 設定

DDNS の設定をおこなうことができます。



▶▶ 7-4. サービス

Samba 共有サービスの設定をおこなうことができます。

[ON]にすると、“FindWiDrawer”からエクスプローラーで本製品に接続したデバイスへアクセスできるようになります。



7-5. システム

7-5-1. 時間設定

時刻の設定ができます。

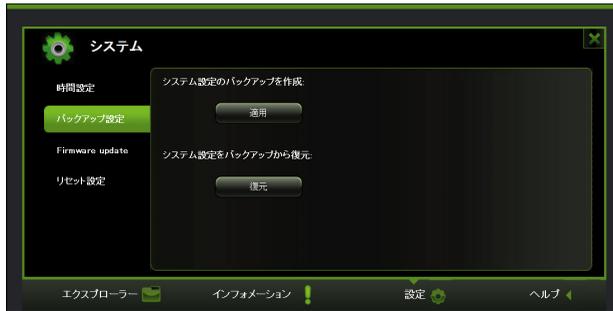
※本製品の電源を OFF にすると初期状態に戻ります。



①	タイムゾーンを表示しています。(初期設定 : Osaka)
②	本製品経由でインターネット接続している場合に、自動で時刻サーバーと同期させる設定です。OFF にすると、手で時刻を設定することができます。
③	時刻サーバーと同期させる期間を設定します。[今すぐ同期]をクリックすることで、インターネット時刻サーバーに合わせるすることができます。
④	手で時刻の設定をおこなうことができます。[PC の時刻と同期]をクリックすることで、パソコンの時刻に合わせるすることができます。
⑤	サマータイムを設定します。

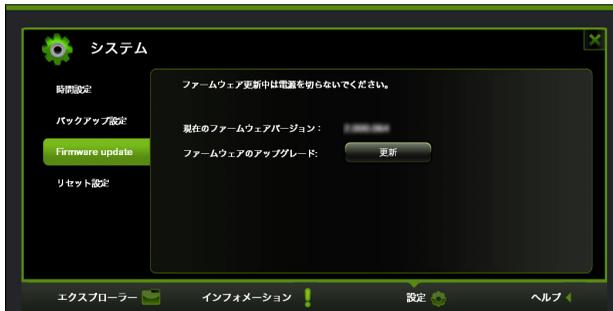
▶▶ 7-5-2.バックアップ設定

設定した状態を.bin ファイル形式で保存したり、復元したりできます。
詳細は「[6-6.設定した環境を保存、復元する](#)」をご参照ください。



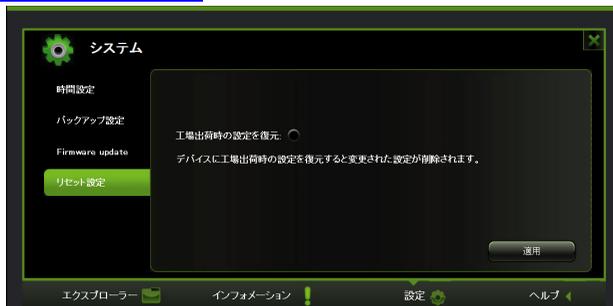
▶▶ 7-5-3.Firmware update

ファームウェアのアップデートをおこなうことができます。
詳細は「[5.ファームウェアのアップデート](#)」をご参照ください。



▶▶ 7-5-4.リセット設定

工場出荷状態に戻すことができます。
詳細は「[6-7.工場出荷状態に戻す](#)」をご参照ください。



7-6. ウィザード

基本的な設定を順番におこなうことができます。

1. インターネットブリッジの設定をおこないます。変更しない場合は、[次へ]をクリックしてください。
2. 携帯端末の Wi-Fi 接続先一覧に表示される名前や、Wi-Fi 接続時のパスワードなどを設定します。変更しない場合は、[次へ]をクリックしてください。
3. Web 管理マネージャーへアクセスするためのパスワードを設定します。変更しない場合は、[スキップ]をクリックしてください。



8. お問い合わせ

お問い合わせいただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。

弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

▶ 8-1. お問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、ご使用の携帯端末、パソコンなどの環境や症状をできる限り具体的にお知らせください。

ご質問に対する回答は、下記の営業時間内となります。ご質問の内容によりましては、弊社にてテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012

大阪市浪速区敷津東 1-6-14 朝日なんばビル

本製品専用ダイヤル 0800-919-6766

FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

(営業時間)

月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00

土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。

またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。

<http://www.ratocsystems.com/>

▶ 8-2. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理致します。

故障と思われる症状が発生した場合は、まず本書を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。な

お、修理は部品修理ではなく、交換対応となることをご了承ください。修理に関してご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。



修理についてのご案内

<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

9. 一般仕様

製品名称	Wi-Fi USB リーダー																
製品型番	REX-WIFIUSB1	REX-WIFIUSB1-BK															
カラー	ホワイト	ブラック															
インターフェイス	USB2.0 (USB ストレージ接続用)																
使用時間	約 13 時間 ※5400mAh のバッテリー使用時、写真のスライドショーをループ再生して計測 ※使用方法・環境により短くなる場合があります																
Wi-Fi 同時接続台数	最大 5 台																
Wi-Fi 無線仕様	IEEE 802.11b/g/n (2.4GHz)																
電波範囲	最大 50m (見通し) ※使用環境により異なります。																
セキュリティ	WPA、WPA2、WPA&WPA2 暗号化方式																
電源電圧	[入力]DC+5V [出力]DS+5V 1A MAX																
消費電流	Typ.270mA																
動作環境	温度：5～35℃、湿度：20～80% (ただし結露しないこと)																
外形寸法	約 32mm (W) × 58mm (L) × 11mm (H)																
重量	約 20g (本体のみ)																
ケース材質	ABS																
対応機種	<ul style="list-style-type: none"> ・ iOS4.0 以降の iPhone、iPad、iPad mini、iPad Air、iPod touch ・ Android 2.3 以降のスマートフォン、タブレット ・ Kindle Fire タブレット ・ Windows PC (Windows 8.1/8/7/Vista/XP) ・ Mac (Mac OS X 10.6 以降) ※本製品のファームウェアのアップデート時にパソコンが必要です。																
対応ファイル形式	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>iOS</th> <th>Android</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オーディオ</td> <td>mp3、aac、m4a、wav、aiff</td> <td>mp3</td> </tr> <tr> <td>ビデオ</td> <td>mp4、mov、m4v</td> <td>mp4</td> </tr> <tr> <td>写真</td> <td>jpg、tif、gif、bmp、png</td> <td>jpg、png</td> </tr> <tr> <td>ドキュメント</td> <td>text、excel、word、power point、pdf、keynote、numbers、pages</td> <td>text、excel、word、power point、pdf</td> </tr> </tbody> </table> ※対応ファイルでも表示/再生できない場合があります。ファイル形式に対応したアプリでご利用ください。			iOS	Android	オーディオ	mp3、aac、m4a、wav、aiff	mp3	ビデオ	mp4、mov、m4v	mp4	写真	jpg、tif、gif、bmp、png	jpg、png	ドキュメント	text、excel、word、power point、pdf、keynote、numbers、pages	text、excel、word、power point、pdf
	iOS	Android															
オーディオ	mp3、aac、m4a、wav、aiff	mp3															
ビデオ	mp4、mov、m4v	mp4															
写真	jpg、tif、gif、bmp、png	jpg、png															
ドキュメント	text、excel、word、power point、pdf、keynote、numbers、pages	text、excel、word、power point、pdf															
保証期間	1 年間																

【ご注意】

- ※本製品は日本国内使用となっており、海外での保守、およびサポートは行っておりません。
- ※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- ※本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- ※運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ※本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承下さい。
- ※本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。

【本書について】

- ※本書の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
- ※本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
- ※本書の運用により生じた結果の影響については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- ※本書の一部または全部を無断で使用・複製することはできません。
- ※本書の内容は、将来予告なく変更する場合があります。

REX-WIFIUSB1/REX-WIFIUSB1-BK

Wi-Fi USB リーダー

ユーザーズマニュアル

2014年5月 第3.1版

ラトックシステム株式会社

- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
- WiDrawer はラトックシステム株式会社の登録商標です。
- iPad、iPod、iPod touch、Apple、Mac、Mac OS は Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- App Store は Apple Inc.のサービスマークです。
- Android、Google Play は Googl Inc.の商標または登録商標です。
- Amazon、Kindle、および Kindle Fire は Amazon.com,Inc またはその関連会社の商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- Windows は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、TM、R マークは明記しておりません。